

館林都市計画道路の変更（群馬県決定）

都市計画道路中 3・3・16 号 1 2 2 号線ほか 4 路線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との 交差点の構造	
幹 線 街 路	3・3・16	122号線	明和町 川 俣	館林市 苗木町 字 苗木西	明和町 大佐貫 ～ 明和町 矢 島 ～ 館林市 青柳町 字 下	約4,630m		4車線	25m		
	構造形式の内訳		明和町 川 俣	明和町 川 俣	明和町 川 俣	約600m	嵩上式		25.5 ～32m		
						約4,030m	地表式		23.8 ～27m	幹線街路南部幹線と立体交差 幹線街路と平面交差 4 箇所	
	3・4・17	南部 環状線	館林市 青柳町 字 鹿島道 北	館林市 青柳町 字 道 下	館林市 青柳町 字 鹿 島	約560m	地表式	2車線	20m	幹線街路と平面交差 2 箇所	
	3・4・60	矢島 南大島線	明和町 矢 島	明和町 南大島	明和町 矢 島 ～ 明和町 南大島	約2,300m	地表式	2車線	17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差 幹線街路と平面交差 2 箇所	
	3・4・61	南大島 江口線	明和町 南大島	明和町 江 口	明和町 南大島 ～ 明和町 江 口	約1,130m	地表式	2車線	17m	幹線街路と平面交差 2 箇所	
	3・4・62	江口 大佐貫線	明和町 江 口	明和町 大佐貫	明和町 江 口 ～ 明和町 大佐貫	約2,160m	地表式	2車線	17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差 幹線街路と平面交差 2 箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由 書

3・3・16号 122号線

当該路線は、明和町の埼玉県境から館林市の国道354号までを結ぶ主要幹線道路であり、慢性的な交通渋滞が発生している現道の国道122号のバイパスとして、また館林都市圏の骨格を形成する主要な道路の一部として都市計画決定された重要路線である。

今回、当該路線の事業化に向け、現道の国道122号の歩道利用者が少ないこと、開発が抑制されている市街化調整区域内であること、および周辺道路との歩道幅員の連続性を確保することを考慮して、両側歩道幅員を4mから3mに変更する見直しを行い、既決定の一般部標準幅員W=27mをW=25mに変更する。

また、当該路線は車線数が決定されていないことから、都市計画法施行令の一部を改正する政令（平成10年政令第331号）及び都市計画法施行規則の一部を改正する省令（平成10年建設省第37号）に基づき、車線数を決定する。

3・4・17号 南部環状線

3・4・60号 矢島南大島線

3・4・62号 江口大佐貫線

上記122号線の見直しに伴い、延長の変更及び車線数の決定を行う。

3・4・61号 南大島江口線

当該路線は、上記122号線、矢島南大島線、江口大佐貫線とともに明和町内で環状道路を形成しており、これらの変更に合わせて車線数の決定を行う。

都市計画道路新旧対照表

(変更前)

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における鉄道等 との交差点の構造	
幹 線 街 路	3・3・16	122号線	明和村 大字 大川 俣	館林市 苗木町 字 苗木西	明和村 大字 大佐貫 ～ 明和村 大字 矢 島 ～ 館林市 青柳町 字 道 下	約4,630m	地表式		27m		
	内 訳		明和村 大字 大川 俣	明和村 大字 大川 俣	明和村 大字 大川 俣	約600m	嵩上式		23.5m	一級河川利根川との立体交差	
			明和村 大字 大川 俣	館林市 苗木町 字 苗木西	明和村 大字 大佐貫 ～ 明和村 大字 矢 島 ～ 館林市 青柳町 字 道 下	約4,030m	地表式		27m	幹線街路南部幹線との立体交差 1カ所 幹線街路と平面交差4カ所	
	3・4・17	南部 環状線	館林市 青柳町 字 鹿島道 北	館林市 青柳町 字 道 下	館林市 青柳町 字 鹿 島	約560m	地表式		20m	幹線街路と平面交差2カ所	
	3・4・60	矢島 南大島 線	明和村 大字 矢 島	明和村 大字 南大島	明和村 大字 矢 島 ～ 明和村 大字 南大島	約2,300m	地表式		17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差1 カ所 幹線街路と平面交差2カ所	
	3・4・61	南大島 江口線	明和村 大字 南大島	明和村 大字 江 口	明和村 大字 南大島 ～ 明和村 大字 江 口	約1,130m	地表式		17m	幹線街路と平面交差2カ所	
	3・4・62	江口 大佐貫 線	明和村 大字 江 口	明和村 大字 大佐貫	明和村 大字 江 口 ～ 明和村 大字 大佐貫	約2,160m	地表式		17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差1 カ所 幹線街路と平面交差2カ所	

都市計画道路新旧対照表

(変更後)

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における鉄道等 との交差点の構造	
幹 線 街 路	3・3・16	122号線	明和町 川 俣	館林市 苗木町 字 苗木西	明和町 大佐貫 ～ 明和町 矢 島 ～ 館林市 青柳町 字 道 下	約4,630m		4車線	25m		
	構造形式の内訳		明和町 川 俣	明和町 川 俣	明和町 川 俣	約600m	嵩上式		25.5 ～32m		
						約4,030m	地表式		23.8 ～27m	幹線街路南部幹線と立体交差 幹線街路と平面交差4箇所	
	3・4・17	南部 環状線	館林市 青柳町 字 鹿島道 北	館林市 青柳町 字 道 下	館林市 青柳町 字 鹿 島	約560m	地表式	2車線	20m	幹線街路と平面交差2箇所	
	3・4・60	矢島 南大島 線	明和町 矢 島	明和町 南大島	明和町 矢 島 ～ 明和町 南大島	約2,300m	地表式	2車線	17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差 幹線街路と平面交差2箇所	
	3・4・61	南大島 江口線	明和町 南大島	明和町 江 口	明和町 南大島 ～ 明和町 江 口	約1,130m	地表式	2車線	17m	幹線街路と平面交差2箇所	
3・4・62	江口 大佐貫 線	明和町 江 口	明和町 大佐貫	明和町 江 口 ～ 明和町 大佐貫	約2,160m	地表式	2車線	17m	東武鉄道伊勢崎線と立体交差 幹線街路と平面交差2箇所		

総括図

S=1:12500

3・3・16 122号線 W=27m L=4,630m

3・3・16 122号線 W=25m L=4,630m 4車線(県決定)

3・4・17 南部環状線 W=20m L=560m

3・4・17 南部環状線 W=20m L=560m 2車線(県決定)

3・4・60 矢島南大島線 W=17m L=2,300m

3・4・60 矢島南大島線 W=17m L=2,300m 2車線(県決定)

3・4・61 南大島江口線 W=17m L=1,130m

3・4・61 南大島江口線 W=17m L=1,130m 2車線(県決定)

3・4・62 江口大佐貫線 W=17m L=2,160m

3・4・62 江口大佐貫線 W=17m L=2,160m 2車線(県決定)

凡 例

変更前



変更後



変更しない部分



変更する部分

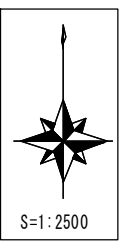


縮尺 S=1:12500 (A1)

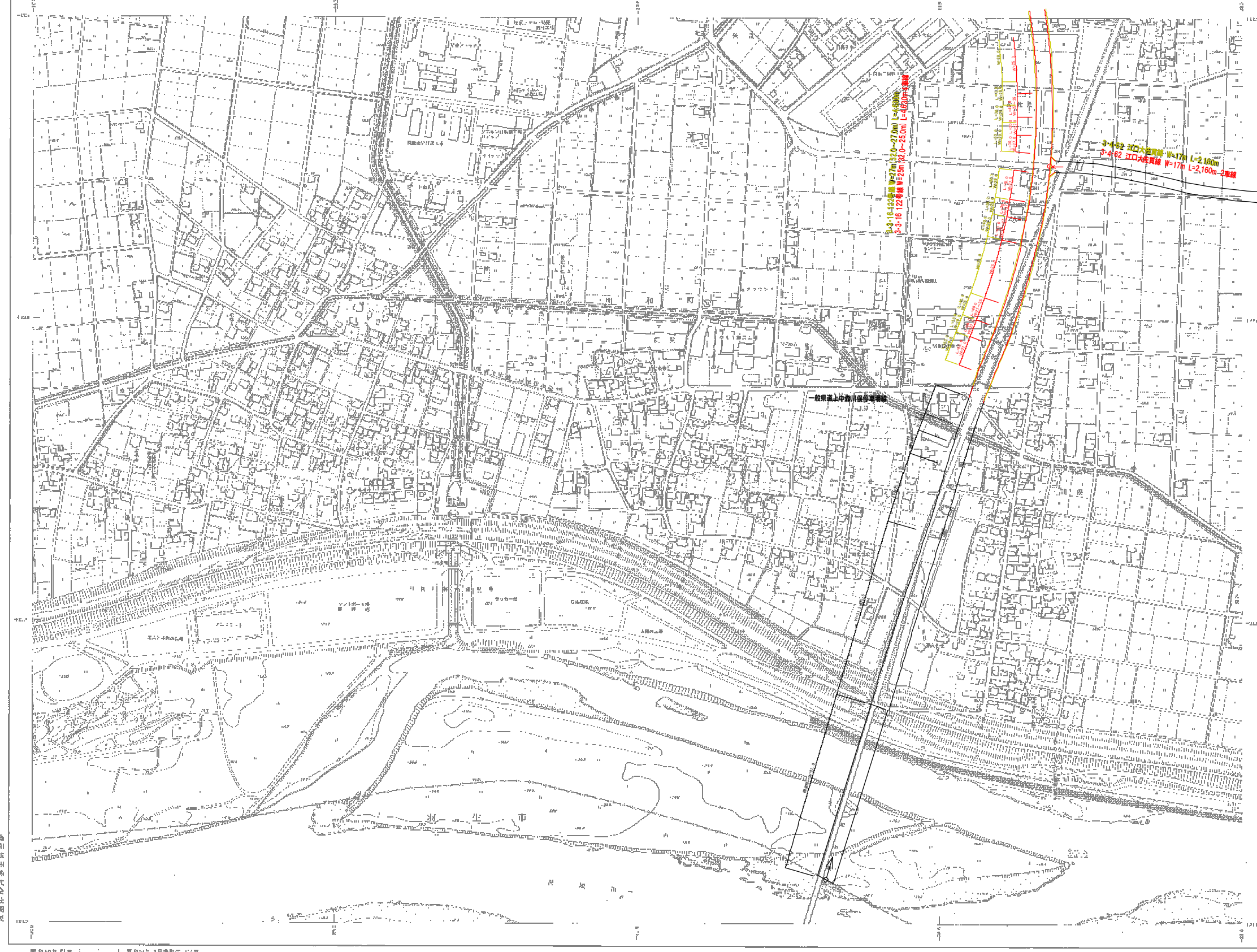
縮尺 S=1:25000 (A0)

計画図

NO. 1

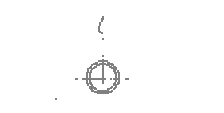


1:2,500 NO. 11



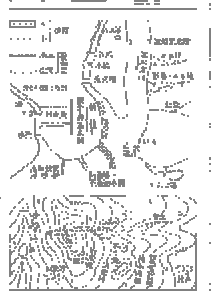
1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18

行政区域
群馬県
高崎市
高崎駅



記号	説明
1	道路
2	河川
3	鉄道
4	境界線
5	地籍区画
6	地籍地番
7	地籍地目
8	地籍地番
9	地籍地目
10	地籍地番
11	地籍地目
12	地籍地番
13	地籍地目
14	地籍地番
15	地籍地目
16	地籍地番
17	地籍地目
18	地籍地番
19	地籍地目
20	地籍地番
21	地籍地目
22	地籍地番
23	地籍地目
24	地籍地番
25	地籍地目
26	地籍地番
27	地籍地目
28	地籍地番
29	地籍地目
30	地籍地番
31	地籍地目
32	地籍地番
33	地籍地目
34	地籍地番
35	地籍地目
36	地籍地番
37	地籍地目
38	地籍地番
39	地籍地目
40	地籍地番
41	地籍地目
42	地籍地番
43	地籍地目
44	地籍地番
45	地籍地目
46	地籍地番
47	地籍地目
48	地籍地番
49	地籍地目
50	地籍地番
51	地籍地目
52	地籍地番
53	地籍地目
54	地籍地番
55	地籍地目
56	地籍地番
57	地籍地目
58	地籍地番
59	地籍地目
60	地籍地番
61	地籍地目
62	地籍地番
63	地籍地目
64	地籍地番
65	地籍地目
66	地籍地番
67	地籍地目
68	地籍地番
69	地籍地目
70	地籍地番
71	地籍地目
72	地籍地番
73	地籍地目
74	地籍地番
75	地籍地目
76	地籍地番
77	地籍地目
78	地籍地番
79	地籍地目
80	地籍地番
81	地籍地目
82	地籍地番
83	地籍地目
84	地籍地番
85	地籍地目
86	地籍地番
87	地籍地目
88	地籍地番
89	地籍地目
90	地籍地番
91	地籍地目
92	地籍地番
93	地籍地目
94	地籍地番
95	地籍地目
96	地籍地番
97	地籍地目
98	地籍地番
99	地籍地目
100	地籍地番

1	道路
2	河川
3	鉄道
4	境界線
5	地籍区画
6	地籍地番
7	地籍地目
8	地籍地番
9	地籍地目
10	地籍地番
11	地籍地目
12	地籍地番
13	地籍地目
14	地籍地番
15	地籍地目
16	地籍地番
17	地籍地目
18	地籍地番
19	地籍地目
20	地籍地番
21	地籍地目
22	地籍地番
23	地籍地目
24	地籍地番
25	地籍地目
26	地籍地番
27	地籍地目
28	地籍地番
29	地籍地目
30	地籍地番
31	地籍地目
32	地籍地番
33	地籍地目
34	地籍地番
35	地籍地目
36	地籍地番
37	地籍地目
38	地籍地番
39	地籍地目
40	地籍地番
41	地籍地目
42	地籍地番
43	地籍地目
44	地籍地番
45	地籍地目
46	地籍地番
47	地籍地目
48	地籍地番
49	地籍地目
50	地籍地番
51	地籍地目
52	地籍地番
53	地籍地目
54	地籍地番
55	地籍地目
56	地籍地番
57	地籍地目
58	地籍地番
59	地籍地目
60	地籍地番
61	地籍地目
62	地籍地番
63	地籍地目
64	地籍地番
65	地籍地目
66	地籍地番
67	地籍地目
68	地籍地番
69	地籍地目
70	地籍地番
71	地籍地目
72	地籍地番
73	地籍地目
74	地籍地番
75	地籍地目
76	地籍地番
77	地籍地目
78	地籍地番
79	地籍地目
80	地籍地番
81	地籍地目
82	地籍地番
83	地籍地目
84	地籍地番
85	地籍地目
86	地籍地番
87	地籍地目
88	地籍地番
89	地籍地目
90	地籍地番
91	地籍地目
92	地籍地番
93	地籍地目
94	地籍地番
95	地籍地目
96	地籍地番
97	地籍地目
98	地籍地番
99	地籍地目
100	地籍地番



本図は、群馬県高崎市高崎駅周辺地区の土地利用計画を示すものである。本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。

本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。

本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。

本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。

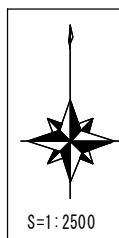
本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。本図は、高崎市都市計画委員会が作成したものである。

凡例	
変更前	—
変更後	—

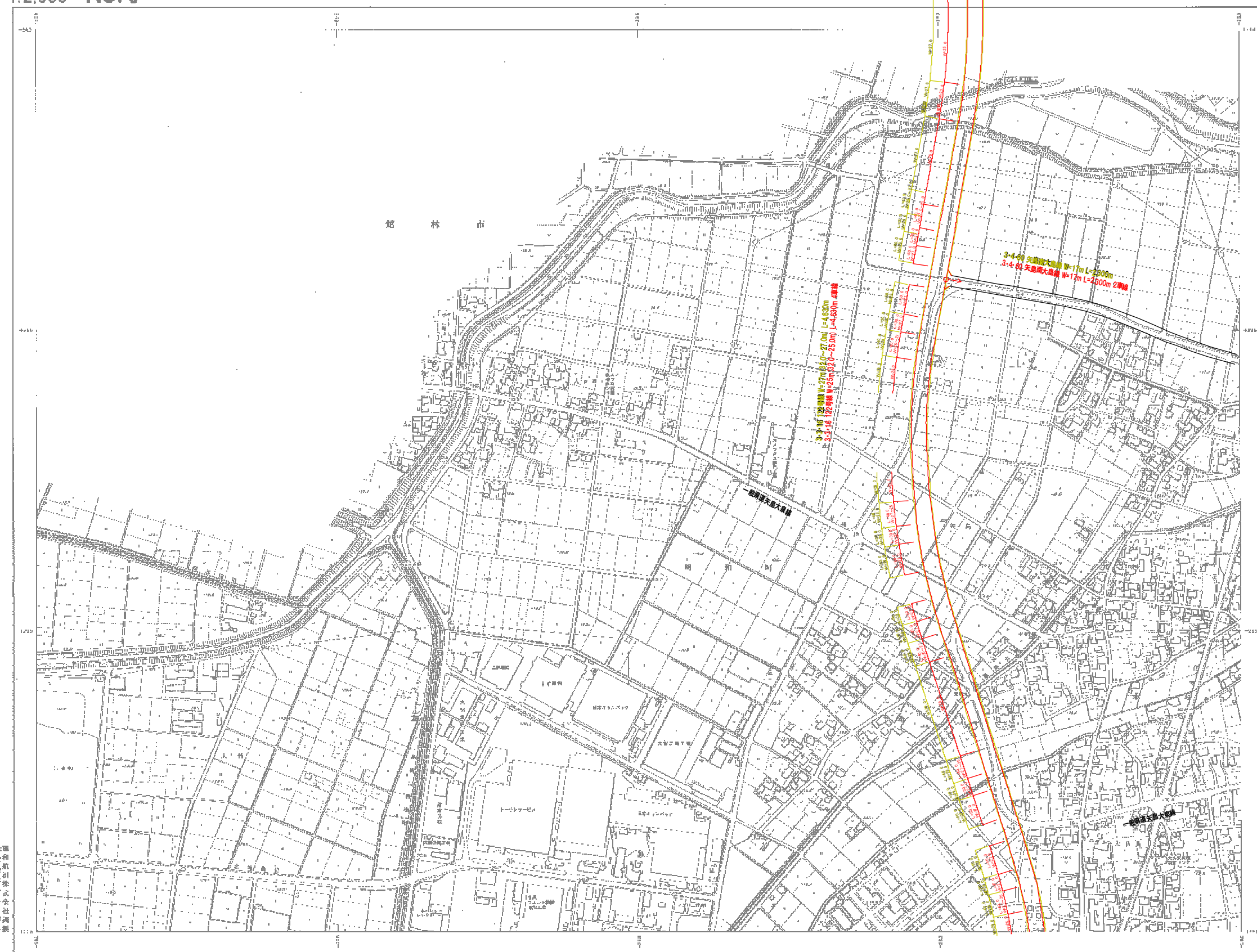
縮尺 S=1:2500 (A0)

計画図

NO. 2



1:2,500 NO. 5



		1	2	3
4	5	6	7	8
9	10	11	12	13
		14	15	

行政區劃



12

□	部	部	部	部
□	部	部	部	部
□	部	部	部	部

[illegible][illegible][illegible]

河北省住房和城乡建设厅 河北省发展和改革委员会
河北省住房和城乡建设厅 河北省发展和改革委员会

[illegible]

年區被平均為 1.5 年

凡 例

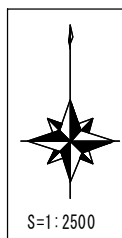
變更前

變更後

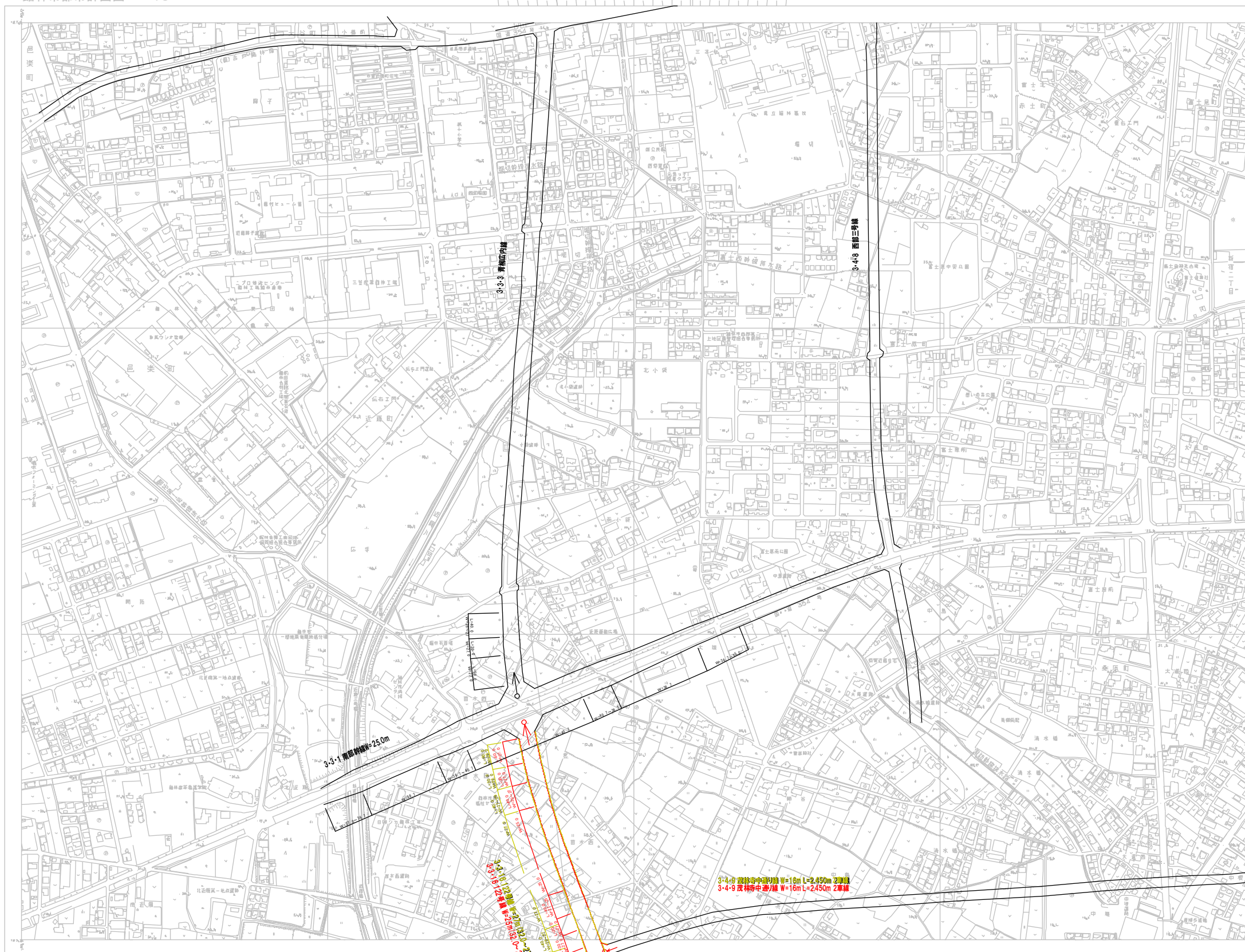
縮尺 $S=1:2500$ (A0)

計画図

NO. 4



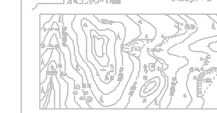
館林市都市計画図 19



		1	2	3		
	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	
29	30	31				



23 男

[illegible][illegible][illegible]

既設橋は平成14年国土交通省示
第9号の規定により全区間橋外
形状は幅員20メートル超
図中に示してある標準橋は世界測定系に
図中に示してある標準橋は20メートル
幅は20.5メートル超
そのうち、河床の平均水深
が0.5メートル超

凡 例	
變更前	
變更後	

縮尺 S=1:2500 (A0)